

Q9

かつてのDPTワクチンを接種する際に減量して行われることがありましたが、現在でも同様の処置が必要でしょうか。

A

接種量は規定通り0.5mL接種することが原則です。かつてのDPTワクチンについては不規則な接種が行われていたことは事実ですが、この方式はやむを得ずとられていた処置です。現在のDPTワクチンについては原則として減量接種の必要はないものと考えられます。1回目、2回目の局所反応が極めて強かった時だけ、医師の判断で減量接種をする場合がまれにあります。